

日本口腔腫瘍学会共同研究WG 2（口腔表在癌）：歯肉癌の臨床病理学的検討－歯肉癌のステージングと表在癌の扱いについて－

1. 研究の対象

2014年1月から2023年12月までの10年間に、上顎歯肉あるいは下顎歯肉癌（病理診断：扁平上皮癌あるいは上皮内癌）と診断され、治療を受けられた方。

2. 研究目的・方法

日本口腔腫瘍学会・共同研究委員会の口腔表在癌ワーキング・グループ（WG）では、口腔粘膜癌の早期病変の診断・治療を確立するために多施設共同研究を実施しています。これまでの研究対象は、舌がんを主体に研究を進めてきました。

今回、歯肉癌を焦点として多施設で患者さんのデータを収集し、研究を進めます。具体的には、歯肉癌における早期病変・表在性病変について精度の高い臨床診断の可能性を検討します。また、現行で使用されているUICC（国際対がん連合）の分類は、上顎・下顎骨の骨髓内に少しでも浸潤像がある場合に、大きさに限らずステージ4の進行状態と判断され、生存率と密な相関が得られないことが多いことから、診断ならびにステージングについて、見直しを進めます。本研究は、多施設による共同研究であり、個人情報に十分留意しながら各施設で治療させていただいた方のデータを埼玉県立がんセンターに集め、歯肉癌に対する診断や経過等を見直すものです。

3. 研究期間

当院研究許可日（yyyy年mm月dd日）～5年間

4. 研究に用いる試料・情報の種類

口腔内の病態写真、画像写真、臨床・病理情報（年齢、性別、臨床診断名、発生部位、臨床型 等）、病理プレパラート 等

5. 研究に用いる試料・情報の取得方法

電子カルテからの情報、プレパラートを用いた病理組織像等を匿名化の上、デジタル化し使用します。

本研究は以下の機関から試料・情報の提供を受けて実施します。

岡山大学大学院 口腔顎顔面外科学分野 伊原木聡一郎

東京科学大学大学院 顎口腔腫瘍外科学分野 釘本琢磨

鶴見大学 歯学部口腔内科学講座 館原誠晃

NTT 東日本関東病院 歯科口腔外科 山城正司・道泰之

静岡市立静岡病院口腔外科 大山厳雄

慶應義塾大学医学部歯科・口腔外科学教室 蒔生田整治・相馬智也

6. 外部への試料・情報の提供及び公開

本研究成果については学会、論文等で報告する予定です。学会や論文で発表する際は、個人が特定される情報は削除したうえで発表を行います。

7. 研究組織

日本口腔腫瘍学会 共同研究「口腔表在癌」

(1) 当院共同研究者名

歯科口腔外科 八木原一博・田中茂男・炭野 淳・桂野美貴
病理診断科 石川文隆・柳下寿郎

(2) 共同研究施設：

岡山大学大学院 口腔顎顔面外科学分野	伊原木聰一郎
岡山大学大学院 口腔病理学分野	高畠清文
東京科学大学大学院 顎口腔腫瘍外科学分野	釘本琢磨
東京科学大学大学院 口腔病理学分野	布川裕規
日本歯科大学新潟生命歯学部 歯科放射線学講座	小椋 一郎
鶴見大学 歯学部口腔内科学講座	舘原誠晃
日本鋼管病院 口腔病理診断センター	伊藤由美
NTT 東日本関東病院 歯科口腔外科	山城正司・道泰之
静岡市立静岡病院口腔外科	大山巖雄
慶應大学医学部歯科・口腔外科学教室	筋生田整治・相馬智也

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には当該試料・情報の利用・提供を行いません（利用・提供を停止します）ので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

〒362-0806 埼玉県北足立郡伊奈町大字小室 780 番地

TEL：048-722-1111／FAX：048-722-1129

埼玉県立がんセンター歯科口腔外科 八木原一博

研究責任者：

埼玉県立がんセンター歯科口腔外科 八木原一博

研究代表者：

日本口腔腫瘍学会 共同研究「口腔表在癌」代表者

柳下寿郎（埼玉がんセンター病理診断科 非常勤）